

湘南平で山と海の眺望を楽しみましょう！

日 時：2021年11月27日（土） 天候：晴 歩数：2万1000歩 距離：14km

集 合：平塚駅西口改札口（大磯側） 9時30分

コース：平塚駅→国道1号→花水橋→高来神社→地獄沢→浅間山→湘南平→高田公園→大磯駅→大磯海岸→
下花水橋→平塚駅

参加者：河野（L） 勅使河原 常盤 平石 小野里 山内 清水正 長井 福士 市村 中村ゆ 奥村
阿部 畠 脇坂 望月 高橋吉 難波久 小嶋 風間 20人

「天気良ければ大山・富士山・金時山がきれいにみえます。また相模湾も一望できます。木や花の種類も多く紅葉も楽しめるとおもいます。帰りは大磯駅から電車で帰ることもできます」と、河野リーダーが呼びかけたひらめきウォーク。晴天に恵まれて、まさに呼びかけ通りの「湘南平で山と海の眺望を楽しみましょう！」となりました。湘南平ハイキングは多彩なコースがあります。平塚からだと高麗山経由で尾根道を歩き湘南平がメインコースと思われるのですが、今回は地獄沢コースで尾根道に出ました。下りは、少しアップダウンのある坂田山経由高田公園コースで大磯駅に出ました。

湘南平は神奈川の景勝50選、平塚八景の地であり平塚市民や大磯町民に親しまれているところで、高麗山からの尾根道は格好のハイキングコースで、平日も多くの方が歩いています。山頂には自動車で乗り入れることができ、バスも運行しています。桜の季節には花見客で賑わいます。写真は大山を背景に湘南平のモニュメントを囲んでの集合写真です。両脇の桜の木は、冬の寒さを乗り越えて春に綺麗な花を咲かせます。



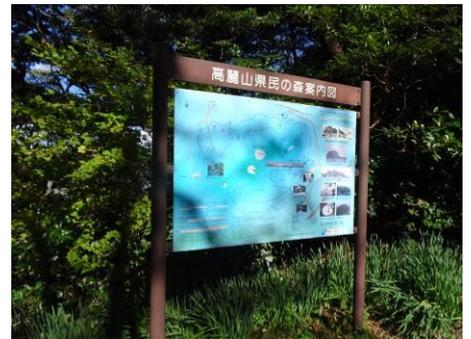
平塚駅～国道1号～東海道平塚宿の碑～花水橋～高来神社～地獄沢

9時半少し過ぎ、河野リーダーから「市村さんまだ家に居るの、9時30分集合よ」と電話。「ホームページの集合時間が10時30分になっていてまだ来ていない人がいるの、先に出るので遅れている人と一緒に来て」と連絡がありました。すぐに家を出て平塚駅西口へ。平石さん、中村さん、小嶋さん、風間さんと5人、ストレッチをして10時15分スタート。今日のコース、こちらはホームグラウンド。国道1号線に出て西へ、東海道平塚宿碑を通過、花水橋を渡って大磯町へ。高来神社はショートカットして横から入り、女性3人が安全ウォーク祈願。神社裏手からハイキングコースです。「高麗山県民の森案内図」を見て、「こちら少人数なので湘南平までには追いつくでしょう」とコース説明。左が男坂、右が女坂コースで高麗山への道。右へ進み分岐で地獄沢方面へ向かいます。色鮮やかなサザンカの花、つばきと似ていますが、開花時期はツバキより少し早く、花びらで落ちるのがサザンカで花ごと落ちるのがつばきとのことです。小嶋さんが木の高いところを指さして「スズメバチの巣よ」と教えてくれました。11時25分、地獄沢下に着きました。



地獄沢沿い上り～尾根道～浅間山(標高181m) 浅間神社 一等三角点

地獄沢の下で衣類調整をして水分補給、沢沿いを高麗山～浅間山の尾根道までの上りです。少しきつい上りですが小島さん、風間さん、軽い足取りで上って来ます。15分ほど上ると尾根道からの人声が賑やかです。先行グループが迎えてくれました。予定より早く追いつきましたが、こちらが水分補給している間に先行グループスタート。尾根道のアップダウンを3回ほど繰り返し、この日のコース最高峰浅間山((標高181m)へ到着、山頂には浅間神社と一等三角点があります。休憩中の先行グループに再び追いつきました。



浅間山～12時10分 湘南平山頂 360度大パノラマ 昼食タイム

先行グループより少し遅れて浅間山をスタート。キラキラと輝く相模湾を背景に最後の上り、石畳の階段を上って12時10分、かつて千畳敷と呼ばれた広い湘南平山頂へ到着。北方向から左回りに、大山、丹沢山塊、富士山、矢倉岳、金時山、箱根連山、伊豆半島、利島、大島、房総半島、三浦半島、江ノ島の360度大パノラマです。湘南平踏破でテレビ塔を背景にVサインの記念写真。天候も良く山頂はハイキングで上って来た人や車で訪れた人などで賑わっていました。みなさん、空いているベンチなどを見つけて昼食です。小野里さんの後ろに見えるのは展望レストラン。勅使河原さんはシートを敷いていつものスタイルです。



湘南平 13時05分～13時42分高田公園 難波さん 小島さん 風間さん紹介

湘南平山頂でゆったり昼食タイム、13時05分に下山開始です。坂田山を経由して13時42分に高田公園まで下りて小休憩。今年加入された難波久美子さん、小嶋さん、風間さんの自己紹介が行われました。



高田公園 13時52分～大磯駅～旧木下家洋館～国道134号～大磯海岸

高台の高田公園から相模湾の景色を楽しんで13時52分にスタート。斜面に点在する住宅街のアスファルト道を下ります。東海道線のガード下をくぐり、エリザベスサンダースホーム前を通り大磯駅に到着。ここで富士さんと小嶋さんが帰途に。大磯駅は明治20年7月11日開業。現在の駅舎は大正時代に建てられた味わいあるオレンジ色瓦葺の三角屋根、「関東の駅百選」に認定されています。大磯町の景観重要建築物指定旧木下家洋館前（写真は4月に撮影のもの）を通り、国道134号線を歩き、日本初の海水浴場で知られる大磯海岸に入りました。西湘バイパスに並行している遊歩道から砂防林の小径を東へ進みます。



大磯海岸～砂防林の小道～下花水橋～錦糸町公園 2万1000歩 14km

砂防林を抜けて国道134号線を横切り、花水川右岸を少し上って下花水橋を渡り平塚市に入りました。住宅街を歩き平塚駅近くの錦糸町公園でクールダウン。2万1000歩、14kmの「湘南平で山と海の眺望を楽しみましょう！」でした。



今回のコース、河野リーダーが最初7月4日に予定していましたが雨予報のため中止、9月11日に再度予定しましたがコロナ禍で緊急事態宣言が9月末まで延長されたため中止。今回ひらめきウォークで計画、3度目の正直で開催できました。河野さんの願いが叶い晴天に恵まれて絶好のハイキング日和。やや健参加初めての人からベテランまで和気あいあい楽しく歩くことができました。(いちむら記)